

アントレプレナーシップ科目 (大学院修士課程・必修科目) の履修について

アントレプレナーシップ教育機構



アントレプレナーシップとは？

予測困難な「**VUCAの時代**(Volatility:変動性、 Uncertainty:不確実性、 Complexity:複雑性、 Ambiguity:曖昧性)」の国際社会を生き抜くためには、専門能力とともに、「**アントレプレナーシップ**」が素養として必要。

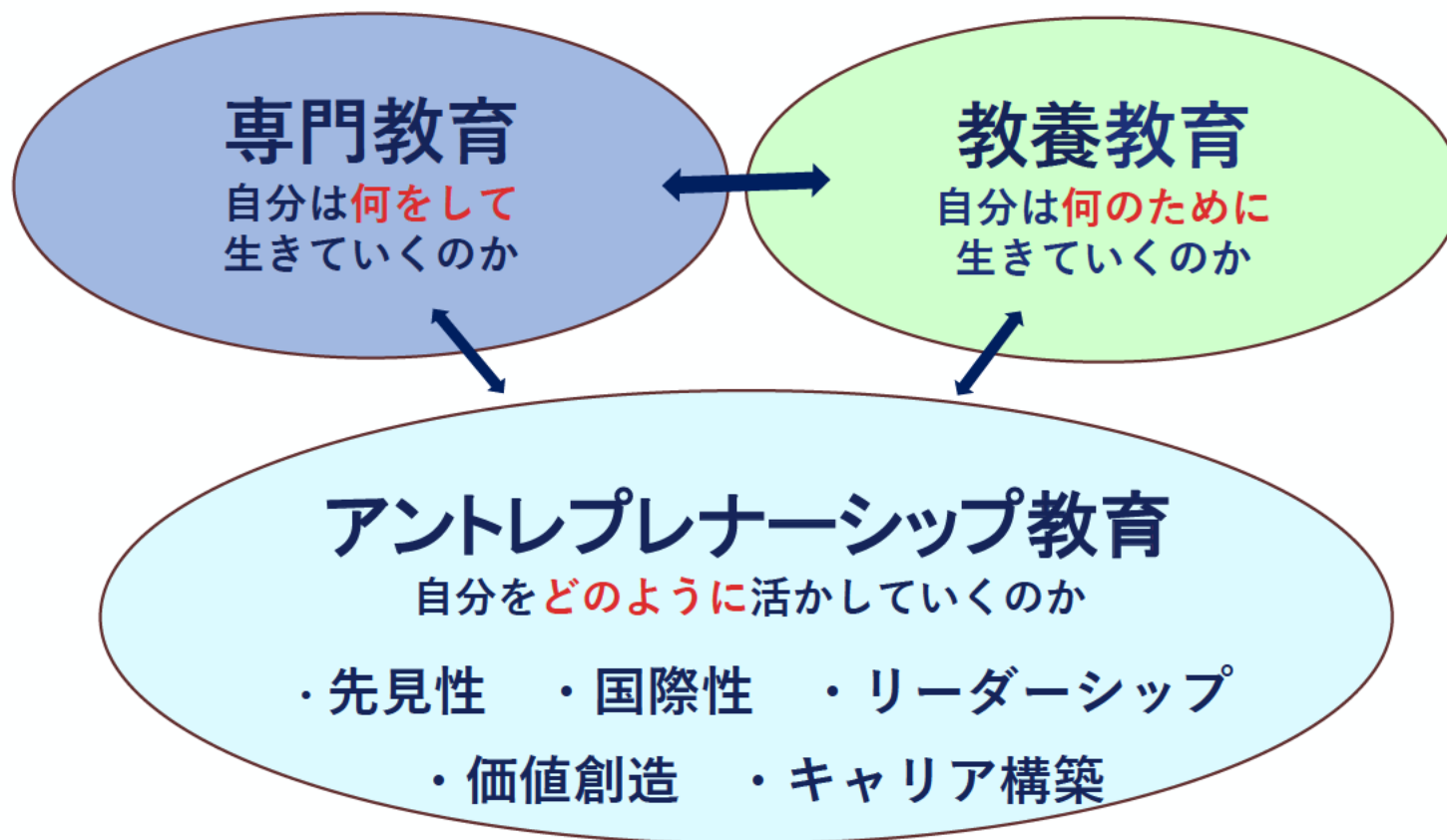
アントレプレナーシップ ≠ 起業家精神

アントレプレナーシップ ≫ 起業家精神

- ・ 本学では、アントレプレナーシップとは「新たな価値を開発・開拓し、それを社会に事業として設定する行動体系(マインドセット・スキル)」と定義。
- ・ 自分を社会で活かすための**汎用スキル(Transferrable Skills)**の総称

最も重要な姿勢は、「主体的に考えて行動する」こと

本学の教育の三要素



起業に限らず、開業、企業、大学、政府機関、国際機関、保健・医療機関、NGO/NPOなどの多様な組織で、新しい価値を創造することでSDGs等が掲げるグローバル課題を解決し、総合知を活かして未来社会を創る人材を育成する。

アントレプレナーシップ科目

アントレプレナーシップ教育を全学横断的に、全学位課程の全学生を対象に実施する。

修士課程の学修モデル：

- ・ アントレプレナーシップ教育コア(必修)
- ・ グローバル教育オプション(修士課程)



アントレプレナーシップは、コンピュータでいうOS

学生の将来の進路に関わらず必要とされている行動体系ですので、本カリキュラムを通じてぜひ修得してほしい。

身につける能力、知識およびスキル1

(1) 先見性

科学技術を基盤としてより良い社会の将来像を明確に描くことができる力。

(2) 国際性

グローバルな課題の本質や、自身とのつながりを理解し、情報収集、分析、考察等を経た上で、解決のための提案ができる力、さらに、自身と異なる背景（文化、慣習、母語等）や価値観をもつ個人に対し、または集団の場において、他者に配慮し、相互理解を深めたうえで協働できる力。

(3) リーダーシップ ★

隠れた思い込みの自覚に努め、多様性を尊重しつつ、自らの評価軸をもとにした主体的意見を表明し、さまざまなステークホルダー間の合意図ることができるリーダーシップと求心力。

(4) 価値創造 ★

★アントレプレナーシップ
の中心的な要素

(5) キャリア構築



身につける能力、知識およびスキル2

(4) 価値創造 ★

自らの専門における本質的課題の洞察をもとに、解決策の提案・実行・複数視点からの検証等のプロセスを繰り返すことで**新たな価値を生み出す創造力**、および、その蓋然性を向上させて**実社会に結実させる展開力**と、目的意識をもって**成し遂げる実行力**。

(5) キャリア構築

自分の将来に参考となる**ロールモデルを見出だす力**や**自分の将来のキャリアを構築する力**。

業界・企業分析、組織の財務会計、法律・標準等のルール、起業、倫理、SDGs等社会人として活躍するために必要不可欠な**基礎的知識**、さらに自己理解・自己PR、コミュニケーション、思考法、文書作成力、アジェンダ設定力、リーダーシップ等の**スキル**。

- (1)～(5)の要素に関する授業科目を400番台・500番台に設置。
これらの授業科目を**できるだけ多くの要素にわたるように**履修、特に「リーダーシップ」および「価値創造」から少なくとも1単位履修することを推奨する。
- **各コース等の専門科目でもアントレプレナーシップ対応科目・アントレプレナーシップ科目として履修可能。**

修士課程の授業科目(例)1

表M-2 アントレプレナーシップ科目(機構開講)(抜粋)

主要素等	番台	科目コード	授業科目	単位数	開講Q	備考
国際性	400	ENT.G405	異文化グループワーク海外研修アドバンスト 2 (Advanced Multicultural Groupwork Study Abroad 2)	0-0-2	1~2Q/3~4Q	英日併用 GA1M
	400	ENT.G453	Technology and Product in Context (物語のあるものづくり)	0-1-0	4Q	英語 GA1M
	400	ENT.G454	Our Sustainable Energy Future: Role of Business and Technology (私たちの持続可能なエネルギーの未来：ビジネス と技術の役割)	0.5- 0.5-0	3Q	英語 GA1M
リーダー シップ	400	ENT.L456	Effective Teamwork in Global Companies (グローバル企業の効果的なチームワーク)	0-1-0	4Q	英語 GA1M
	400	ENT.L457	Global Leadership Practice (グローバルリーダーシップ実践)	0-2-0	2Q	英語 GA1M
価値創造	400	ENT.V401	Master's Introduction to Entrepreneurship 1 (修士アントレプレナーシップ入門 1)	1-0-0	3Q	英語 GA0M
	400	ENT.V402	Master's Introduction to Entrepreneurship 2 (修士アントレプレナーシップ入門 2)	1-0-0	4Q	英語 GA1M
キャリア 構築	GA: 修了生として身に付けるべき知識・能力				2/3Q	GA0M
	400	ENT.C406	Master's Global Career Development Literacy (修士グローバルキャリア開発リテラシー)	1-0-0	1Q/3Q	英語 GA0M

GA1M

GA0M

修士課程の授業科目(例)2

表M-3 アントレプレナーシップ科目対応科目(全学的に開講) (抜粋)

主要素等	番台	科目コード	授業科目	単位数	開講Q	開講元	備考
国際性	400	LAW.X416	Modern Japan (モダンジャパン)	1-1-0	2Q	広域教 養科目	英語 GA0M GA1M
★ リーダー シップ	400	TAL.W401	Introduction to Leadership (リーダーシップ入門)	0-1-0	1Q/2Q /3Q/ 4Q	ToTAL	英語 GA0M
	500	TAL.W502	Fundamental Group Work for Leadership I (リーダーシップ・グループワーク基礎 I)	0-2-0	1~ 2Q/3 ~4Q	ToTAL	英語 GA0M GA1M
	500	TAL.W503	Fundamental Group Work for Leadership II (リーダーシップ・グループワーク基礎 II)	0-2-0	1~ 2Q/3 ~4Q	ToTAL	英語 GA0M GA1M
★ 価値創造	400	LAW.X418	Study on Japanese Companies and Industries			広域教	英語 GA0M GA1M
	400	LAW.X419	Study on Japanese Companies and Industries II (日本企業・産業研究 II)	0-1-0	1Q	広域教 養科目	英語 GA0M GA1M

GA0M
GA1M



GA: 修了生として身に付けるべき知識・能力

修士課程の授業科目(例)3

表M-4 アントレプレナーシップ科目関連科目（全学的に開講）（抜粋） **GAなし**

主要素等	番台	科目コード	授業科目	単位数	開講Q	開講元	備考
国際性	400	ENT.G403	異文化グループワーク海外研修 アドバンスト1 (Advanced Multicultural Groupwork Study Abroad1)	0-0-1	1~2Q /3~4Q		GA なし
	400	ENT.G455	Science Communication for Global Talents - Overseas Program (グローバル人材のためのサイエンス コミュニケーションー 海外研修プログラム)	1-1-0	2Q		英語 GA なし
	400	LAW.X415	HighTech Japan (ハイテクジャパン)	1-0-0	2Q	広域教養 科目	英語 GA なし
	400	LAW.X442	CAMPUS Asia Plus Spring Semester Program Research Exchange Project (キャンパスアジアプラス前学期研究交流 プロジェクト)	0-0-2	1~2Q	広域教養 科目	英語 GA なし
	400		必修の2単位より多く履修したい学生や グローバル教育オプションを履修したい学生に (先文脈プロジェクト)				英語 GA なし

GAなし



修士課程の授業科目(例)4

- ・ 各コース等の専門科目にもアントレプレナーシップ科目対応科目及びアントレプレナーシップ科目あり
- ・ GAも付与されている

詳細は学修案内の各コース等の説明にて確認すること！

表○ ●●コース修士課程アントレプレナーシップ科目対応科目及び
コースで開講するアントレプレナーシップ科目（GA情報含む）

- ・ コース等開講の専門科目を使用する場合の注意
専門科目の「アントレプレナーシップ対応科目及びアントレプレナーシップ科目」を教育コアの必修要件に含める場合には、その単位は専門科目の単位としては認定できなくなる。

履修上の注意点(修士課程の学修モデル)

アントレプレナーシップ教育コア(修士課程・必修)

- 学修案内の表M-1に設定されている2つのGA (GA0M、GA1M)を満たすように科目を選択して、2単位以上取得することが修士課程修了の必修要件となっている。

表M-1 アントレプレナーシップ科目のGraduate Attributes(GA)

GA: 修了生として身に付けるべき知識・能力

GA0M	自らのキャリアデザインを明確に描き、その実現に必要な能力を、社会との関係、倫理を含めて認識できる。
GA1M	自らのキャリアデザインを実現するために必要となる知識・スキル、倫理、アントレプレナーシップ等を修得し、他者と共同して課題解決に貢献できる。

- コース等開講の専門科目を使用する場合の注意
専門科目の「アントレプレナーシップ対応科目及びアントレプレナーシップ科目」を教育コアで必修の2単位に含める場合には、その単位は専門科目の単位としては認定できなくなる。

修士課程学修モデルのまとめ(重要)

主要素	修士課程	
	コア (必修)	グローバル教育 オプション
国際性	2 (GA0M, GA1M)	3 ↑ オプションで 指定の科目から
リーダーシップ		
価値創造		
キャリア構築		
総単位数	2	2 + 3 ↓

修了証

- ・ コア、オプション、いずれも通常の履修申告のみ

グローバル教育オプション(修士課程)1

本学が強く推奨する留学等の国際経験を積みたい学生や外国語コミュニケーション力をさらに向上させたい学生のためには、アントレプレナーシップ教育コア（修士課程）の履修を必須とした上で学修する、グローバル教育オプション(Global Education Option; GEO)（修士課程）を併設しています。

GEOは、グローバル教育を先見性、リーダーシップ、価値創造、キャリア構築の要素と有機的に結びつけ、より高い国際力を身に付けられるように構成されたプログラムです



アントレプレナーシップ教育コアと並行して取り組みが可能。

修士課程修了時までに**教育コアで必修とされているGAを満たした2単位と合算して、つぎの条件を満たすように5単位以上を取得**した場合、**グローバル教育オプション(修士課程)の修了証を発行**する。

オプションの修了要件：

- ・ オプションで指定したアントレプレナーシップ科目の「国際性」および「リーダーシップ」の授業科目から
1単位以上
- ・ 本学が指定する国際経験認定用の科目から
1単位以上（1か月以上の海外留学を推奨）
- ・ オプションで指定したコミュニケーション科目、または表M-2、表M-3および表M-4の授業科目の中から
1単位以上
- ・ 教育コアで必修の2単位を含めて、5単位以上
- ・ TOEFL iBTなどの英語力検定試験の資格は不要



アントレプレナーシップ科目の履修までの手順

■アントレプレナーシップ科目を確認したい

「学修案内等一覧」 → 「大学院学修案内」

→ 「Ⅲ 教養科目群履修案内」 → 「6 アントレプレナーシップ科目」



学修案内等一覧

■所属コース等の修了要件を確認したい

■アントレプレナーシップ科目対応科目を確認したい

「学修案内等一覧」 → 「大学院学修案内」 → 「各コース等学修課程」



大学院授業時間割表

■アントレプレナーシップ科目の時間割を知りたい

「大学院授業時間表」

→ 「アントレプレナーシップ科目(2024年度入学生～)」で確認

■履修申告

「学修関連システム」

→ 「東京科学大学理工学系(旧東工大)ポータル」

→ 「Tokyo Tech Portal」 → 「教務Webシステム」 → 履修申告



学修関連システム

教務WEBシステムにおけるアントレ科目の単位およびGAの確認方法

【各学生の教務WEBシステム「成績閲覧：修了要件」のページ】

修了要件 <数学コース>

	修了要件	修得済単位	修得済単位のうち アントレプレナーシップ
教養科目群			
文系教養科目 (400番台)	2		
文系教養科目 (500番台)	1		
アントレプレナーシップ科目	2	0	
教養科目群 (小計) <A>	5	2	0
専門科目群			
講義科目	8	4	
研究関連科目 (A)	8	4	
コース標準学修課程 専門科目 (L)		1	1
コース標準学修課程 専門科目 (A)	8	8	
コース標準学修課程の専門科目群 (小計) 	24	17	
コース標準学修課程外の専門科目 <C>		1	
合計 <A+B+C>	31	20	1

修得したアントレプレナーシップ科目の単位数(a)

$a + b \geq 2$ となるように

修得したアントレプレナーシップ科目対応科目の単位数(b)

※「修得済単位」には学生自身が修得した単位数が計上されておりますが、コースでの読み替えを行う前の区分で掲載されています。

修得済GA

GA0M

修了には、この画面の左側に記載されているすべてのGAの修得が必要です。

[修士課程学生に求めらる]
2022年以降入学：GA0M、

修得したアントレプレナーシップ科目のGA

- ・「GA0M」と「GA1M」の両方が表示されることが必要。
- ・対応科目で取得したGAも表示されている。

注意：

bをアントレ科目と専門科目の両方の単位としてダブルカウントはできない。

	修得済単位
特定教育課程専用教養科目	0
100～300番台	0
600番台	0

新入生向け説明会・資料

「リーダーシップ」「価値創造」「国際性」「キャリア構築」の各要素に関する、新入生向けの説明会・資料があります。

■リーダーシップ・価値創造：科目説明会

2025年4月4日（金）18:00-19:00（日本語・英語開催、対面およびオンライン）

詳細・参加申込：

https://www.total.titech.ac.jp/lead_innov/



■国際性：

グローバル教育オプション（GEO）新入生オリエンテーション

2025年4月16日（水）17:40-

場所・詳細：

<https://science-tokyo.box.com/s/rg0gappre6q687t43wxp1qqcexfw57bk>



■キャリア構築：

科目説明資料・動画

<https://www.cee.titech.ac.jp/info8.html>



END